

2023年度事業報告

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

1. 事業活動

新型コロナウイルスの影響から協会活動は正常な状態に戻り始めており、行事等への参加者数は、ほぼコロナ禍前のレベルに戻った。

① (公1) 研究発表会事業 (定款第5条1項)

- ・ 第36回秋季シンポジウム (2023年9月6日～8日) は、京都工芸繊維大学でハイブリッド形式で開催し、発表件数786件、参加者数1,491名 (内現地参加者数は約1200名)、2024年年会 (2024年3月14日～16日) は、熊本大学で一部の企画を除き対面形式で開催し、発表件数532件、参加者数1,022名 (内現地参加者数は978名) だった。
- ・ 特別企画として、秋季シンポジウムおよび年会で産学連携共創セッション、国際セッション、科学・技術委員会主催のセッションを継続的に開催している。
- ・ 2024年年会では半導体に関するテーマで、年会特別講演や基礎セミナーも開催した。
- ・ 研究発表会の活性化のため、年会優秀ポスター発表賞「冠賞」、特別会員への招待枠を設けた。
- ・ その他、支部、部会の主催する事業は別紙参照。

② (公2) 出版事業 (定款第5条2項)

- ・ Journal of the Ceramic Society of Japan (JCS-Japan) の刊行
2023年4月の第131巻4月号から2024年3月の第132巻3月号の合計12冊を刊行。掲載数は156報、総頁数は991頁。また、2022年のIFは1.1となった。
- ・ 協会誌 (セラミックス) の刊行
2023年4月の第58巻4号から2024年3月の第59巻3号の合計12冊 (総頁数916) を刊行した。前年度より引き続き、WEBフォームを利用した読者アンケートを実施し、今後の編集企画の参考としている。特集では、セラミックス研究を始めた若手・学生研究者に向けた「これだけは理解してほしいセラミックス科学の基礎」(2023年12月、2024年1月号)、前年度に引き続き、セラミックス産業を支える企業の技術や研究開発の魅力を紹介する「セラミックス産業を科学技術で支える企業たち (2024)」(2024年3月号、特別会員企業による執筆) 等、特色のある企画を実施した。
- ・ 図書その他の刊行
2019年春に発刊した「わかりやすい大学の無機化学」に続き、無機材料とその関連分野を専門的に学ぶ大学学部生および高等専門学校生を対象とした材料化学教科書「わかりやすい無機材料化学 (仮)」の書籍 (教科書) 出版の企画を継続して進めている。また、基礎工学講座シリーズの見直しは、一旦休止とし、英文書籍企画WGを立ち上げた。啓発WGではセラミックス啓発動画を4本完成に向け編集中である。

③ (公3) 研修・講習会事業 (定款第5条4項)

- ・ CEPRO (セラミックス大学) は、2023 年度もオンラインで開催し、参加者はベーシックコース 147 名 (2022 年は 173 名)、アドバンスコース 121 名 (2022 年は 151 名) だった。なお、日本ファインセラミックス協会様から、今年度も引き続き学生会員の参加費を補助していただいたため、学生参加費を各コース共に 2,000 円とし

た。

- ・ その他、支部、部会の主催する事業は別紙参照。

④（公 4）教育・啓発事業（定款第 5 条 6 項）

- ・ 今年から高校生徒セラミック作品展は、年会と切り離して、オンラインで開催した。（作品 17 点、ポスター 1 点 2 枚）。
- ・ 理工系人材育成活動助成金は、6 件の申請に対して助成金を支給した。なお、日本ファインセラミックス協会様から、助成金額の 1/2 相当額の補助をいただいた。
- ・ 2022 年に全面更新を行った協会ウェブサイトの検証を行い、メニュー表示の構成について一部マイナーチェンジを実施した。協会誌の「セラミックスアーカイブズ」連載に対応して、協会ウェブサイト上のセラミックス博物館の新コンテンツの追加と更新を進めた。
- ・ 協会公式の X（旧ツイッター）で、情報発信を行った。
- ・ セラミックス材料の啓発推進を目的として Youtube 動画の制作を進めた。

男女共同参画活動としては、

- ・ 第 36 回秋季シンポジウムにて、「セラミックスカフェ」をハイブリッド形式で開催し、株式会社村田製作所技術・事業開発本部の小柳雅史氏、及び、土木学会 D&I 委員会前委員長・現土木学会理事の佐々木葉氏に講演をしていただき、参加者 110 名（現地 85 名、Zoom25 名）であった。川柳コンテストに 82 作品の応募があり活況であった。
- ・ 2024 年年会では、ダイバーシティ&インクルージョン座談会「セラミックスカフェ D&I 座談会」を開催し、参加者 57 名であった。
- ・ 年 4 回、セラミックス誌へ「ダイバーシティ四季感一会員間をリレー形式でつなぐ雑記帳一」の掲載を行った。

⑤（公 5）標準化事業（定款第 5 条 7 項）

- ・ アルミナ微粉末認証標準物質（JCRM R 034, R 035, R 036）について、有効期限（2025/3/31）が近づいてきているため、値の確認を行って有効期限を更新する。認証標準物質（JCRM R 604, R 605, R 751 蛙目粘土 カオリン 陶石）の SDS について、最新版に修正を行い、更新した。2023 年度の標準物質の売り上げは、840 万円で、昨年より 240 万円増加した。

⑥（公 6）国際交流事業（定款第 5 条 8 項）

- ・ International Ceramic Federation (ICF)の承認を受け、2026 年 9 月 6 日～11 日に開催予定である第 11 回国際セラミックス会議（ICC11）（会場：札幌コンベンションセンター）の準備を進めた。
- ・ アジア版ジャーナル（Journal of Asian Ceramic Societies (JAsCerS)）は、2023 年 6 月号（Vol.11 Issue2）～2024 年 3 月号（Vol.12 Issue1）の 4 冊（Web 版）を刊行。掲載報文数は 43 報、総頁数は 447 頁であった。2021 年 4 月より著者から APC を賦課するようになった影響で、2022 年に引き続き投稿数が減少した。イ

ンパクトファクターIFは2021年の2.546から低下し、2022年は2.3となった。

- ・国際セッションを第37回秋季シンポジウムでは2つの特定セッションと共催、2024年年会ではアメリカセラミックス学会日本チャプターと共催し、合計13件の講演を行った。

⑦（他1）表彰事業（定款第5条5項）

- ・第8回（2023年度）日本セラミックス大賞（2名）
- ・第4回（2023年度）日本セラミックス協会功績大賞（2名）
- ・第78回（2023年度）日本セラミックス協会功労賞（4名）
- ・第78回（2023年度）日本セラミックス協会学術賞（7名）、進歩賞（8名）、技術賞（5件、16名）、技術奨励賞（4名）
- ・第57回（2023年度）セラミックス貢献賞（技能部門36名、技術・研究部門10名、教育・試験部門1名）
- ・第18回（2023年度）協会活動有功賞（3名）
- ・2023年JCS-JAPAN優秀論文賞（4件、22名）・優秀総説賞（1件、1名）
- ・国際交流奨励賞（倉田元治賞（1件、1名）、井関孝善賞（1件、1名）、倉田元治学生賞（1件、1名）
- ・第48回学術写真賞（最優秀賞1件、6名、優秀賞2件、9名、特別賞1件、2名）
- ・第9回（2023年度）日本セラミックス協会フェロー表彰（5名）
- ・表彰委員会を新規設置し、表彰制度に関するこれまでの課題を抽出・検討とともに、規程の改訂を実施した。また、セラミックス遺産認定制度の構築に向けて、セラミックス遺産認定制度検討小委員会を設置し、検討を進めている。

⑧（他2）相互扶助事業（定款第5条9項）

- ・セラミックス分野の知識や技術に関する会員間での情報交換を支援するためのツール「研究者検索システム」は、3月末時点で1,345名の個人会員が情報を公開している。

⑨（収1）賃貸事業

- ・協会ビルのテナント賃貸および駐車場の賃貸を行った。

2. 会議等

<総 会>

開催年月日	議事事項	会議結果
2023年6月2日 （第98回定時総会）	1号議案 2022年度事業報告（案）の件	承認
	2号議案 2022年度決算報告（案）の件	承認
	3号議案 2023年度改選役員選任の件	承認
	4号議案 名誉会員推戴の件	承認
	5号議案 定款一部変更の件	承認
	6号議案 代議員選任規程一部変更の件	承認
	7号議案 役員報酬規程一部変更の件	承認
	報告事項1 2023年度事業計画の報告	報告の上、承認
	報告事項2 2023年度予算の報告	報告の上、承認
	報告事項3 細則変更報告	報告の上、承認

<理事会>

開催年月日	議事事項	審議結果
2023 年 5 月 16 日	2022 年度事業報告（案）の件	承認
	2022 年度決算報告（案）の件	承認
	2022 年度経営審議会報告	承認
	2023 年度 支部長・部会長の件	承認
	2023 年度 常置委員会の件	承認
	2023 年度理事会構成見直しの件	承認
	理事会構成変更に伴う各種規程の改訂について	承認
	2023 年年会優秀ポスター発表賞受賞候補者	承認
	研究会規約改訂の件	承認
	2023 年度写真賞選考委員	承認
	次期代議員選挙 支部別代議員定数の比例配分案	承認
	日本セラミックス協会功績大賞 候補者推薦委員会内規改訂の件	承認
	国際交流奨励賞 別表. 1 国際交流奨励賞細目 改訂の件	承認
	陶磁器部会会則改訂の件	承認
	JCS-Japan 改革案について	承認
2023 年 6 月 2 日	代表理事選任の件	承認
	理事の業務分担の件	承認
	副会長の会長代行順位および会務担当分野決定の件	承認
	2023 年度顧問の件	承認
	2023 年度構成員の件（会長、筆頭副会長、副会長候補者推薦委員会、役員候補者推薦委員会、顧問会、戦略会議、支部長・部会長会、運営会議、セラミックス貢献賞選考委員会、学術賞、進歩賞、技術賞、技術奨励賞選考委員会、功労賞選考委員会・名誉会員推戴候補者選考委員会、日本セラミックス大賞選考委員会、日本セラミックス大賞候補者推薦委員会、日本セラミックス協会功績大賞選考委員会、日本セラミックス協会功績大賞候補者推薦委員会、日本セラミックス協会フェロー候補者選考委員常置委員会委員、産学連携検討委員会、表彰委員会、行事戦略委員会、会員・サービス委員会）	承認
2023 年 7 月 20 日	2023 年度セラミックス貢献賞選考結果の件	承認
	表彰委員会規程の件	承認
	協会活動有功賞 規程変更の件	承認
	国際交流奨励賞 規程変更の件	承認
	協会活動有功賞 選考委員の件	承認
	国際交流奨励賞 選考委員の件	承認
	第 48 回セラミックスに関する顕微鏡写真日本セラミックス協会学術写真賞 受賞候補者の件	承認
	求人内規の協会誌編集委員会への所管変更の件	承認
	ガラス部会監事変更の件	承認
	協会細則の軽微な修正の件	承認
	2024 年～2025 年度代議員選挙 代議員選挙管理委員会構成員（案）	承認
2023 年 11 月 30 日	日本セラミックス大賞 受賞候補者の件	承認
	功績大賞受賞候補者	承認
	功労賞受賞候補者・名誉会員推戴者の件	承認
	学術・進歩・技術・技術奨励賞 受賞候補者の件	承認
	フェロー表彰 受賞候補者の件	承認

	国際交流奨励賞受賞候補者の件	承認
	協会活動有功賞受賞候補者の件	承認
	永年継続会員の件	承認
	2024 年度予算作成方針の件	承認
	130 周年個人会員キャンペーン 2024 年度継続の件	承認
	2023 年 JCS-JAPAN 優秀論文賞・優秀総説賞 選考委員	承認
	JCS-JAPAN 早期公開開始および投稿規程改訂の件	承認
	日本セラミックス協会 功績大賞規程および候補者推薦委員会内規改訂の件	承認
	European Ceramic Society (ECerS)からの MOU 締結依頼について	承認
2024 年 2 月 29 日	2024 年度事業計画（案）の件	承認
	2024 年度予算（案）の件	承認
	2024 年度役員候補者推薦の件（理事・監事の件、支部長・部会長の件、常置委員会委員長長の件）	承認
	2024 年年会 優秀ポスター発表賞 選考委員の件	承認
	2025 年年会および第 38 回秋季シンポジウムの開催地と会期	承認
	第 99 回定時総会の件（開催承認と次第承認および開催場所について）	承認
	論文誌編集委員会規定変更の件	承認
	2023 年 JCS-JAPAN 優秀論文賞・優秀総説賞	承認
	JCS-JAPAN 査読貢献賞 選考委員の件	承認
	産学連携委員会規程の件	承認
	協会活動有功賞および技術賞規程改訂案	承認
	能登半島地震による会費免除の件	承認

<委員会>

委員会名	回
顧問会	1
行事戦略委員会	1
戦略会議	2
運営会議	3
科学・技術委員会	1
国際交流委員会	3
行事企画委員会	4
・年会小委員会	4
・秋季シンポジウム小委員会	4
協会誌編集委員会	10
教育委員会	3
・セプロ小委員会	2
出版委員会	4
・英文書籍企画 WG	2
・新企画 WG	11
・啓発 WG	0
標準化委員会	3
・化学分析小委員会	1
広報委員会	4
論文誌編集委員会	12
・ JCS-JAPAN 優秀論文賞・優秀総説賞選考委員会	1
・ JCS-JAPAN 査読貢献賞選考委員会	1
・ The Editor-in-Chief Award of Distinguished Reviewer 選考委員会	1
男女共同参画委員会	2

産学連携委員会	1
表彰委員会	3
・セラミックス遺産認定制度検討小委員会	3
行事戦略委員会	1
会員・サービス委員会	2
日本セラミックス大賞候補者推薦委員会	2
日本セラミックス大賞選考委員会	1
功績大賞候補者推薦委員会	1
功績大賞選考委員会	1
フェロー候補者選考委員会	1
日本セラミックス協会学術賞、進歩賞、技術賞、技術奨励賞選考委員会	3
セラミックス貢献賞選考委員会	1
功労賞選考委員会	1
名誉会員推戴候補者選考委員会	1
学術写真賞選考委員会	1
年会優秀ポスター発表賞選考委員会	1
国際交流奨励賞選考委員会	1
協会活動有功賞選考委員会	1
役員候補者推薦委員会	1

3. 会員の異動

会員種別		2022 年度末	会員数の増減			2023 年度末
			増	減		
正会員	特別会員	214	6	6	0	214
	個人会員	3,011	152	171	▲19	2,992
学生会員		1,165	527	400	127	1,292
合 計		4,390	685	577	108	4,498

個人会員のうち教育会員 53 名 シニア会員 198 名

2023 年度末の会員数は 2022 年度末と比較すると学生会員は増加、個人会員は定年などの影響もあり若干減少している。特別会員数は入会と退会が同数となり増減なしとなっているものの、特別会員、個人会員ともに経費の見直しを検討する例も多く、今後も注視し、会員サービスの充実など対策を継続して行く必要がある。学生会員入会者は、2016 年度：493 名、2017 年度：445 名、2018 年度：534 名、だったものが、2019 年度：281 名、2020 年度 378 名、と一時減少傾向になったが、2021 年度 455 名、2022 年度 527 名、2023 年度 527 名と、ほぼ元の水準にもどってきた。学生がセラミックスを学ぶ機会を増やす取り組みとして、一昨年よりファインセラミックス協会様から、セラミックス大学の学生会員参加費を補助していただいております。その施策が学生入会者数の増加に寄与しているものと思われる。